

ひょうご 男女共同参画ニュース



12/2

「多様な働き方応援シンポジウム」開催

一人一人に合った働き方を実現するために、何が必要かを考えるシンポジウム。再就職を目指す方、育休中の方、企業の人事担当者など約70名が参加しました。

第1部では、女性モニターによる生活者の声を企業に届け、商品開発を支援する会社の代表を務める広野郁子さん(株式会社アイ・キューブ代表取締役)が「自分らしい働き方をめざして～一つにつながるさまざまな経験～」と題して講演。



出産退職、育児、再就職、夫の転勤によるキャリア中断など様々な経験をし、その都度落ち込んだが、その経験に一つも無駄はなく、すべてが今につながっているとお話や「チャンスはピンチの顔をしてやってくる」という呼びかけに、会場には共感が広がりました。講演の最後には、宝物として、これまでに娘さんからもらった手紙を披露。「お仕事がんばってね。」のメッセージに、参加者から大きな拍手が送られました。

第2部は、「人生を彩る～働き方のこれからを

創ろう!～」をテーマに「フューチャーセッション」。多様な参加者による未来志向型の対話の場で、キャリアカウンセラーとして活躍する4名(瀧井智美、新田茂幸、竹本記子、松尾幸士)のファシリテーターの進行により、働き方の未来を考える意見交換を行いました。

前半は、現在と10年前、10年後の自分の働き方を比較してどのような変化があり、何が起きるか、実現のために何が必要かを2人1組でシェア。後半は、自分が目指す働き方と似た考えの人でグループをつくって共通テーマを設定し、それを実現するために必要な20のアイデアを出し合い、グループごとに発表。初対面で、短い時間にもかかわらず、「やりたいことを明確に持ち続ける。」「外に出るきっかけをつくる。」といった意見がまとまり、発表の度に大きな拍手が送られました。

「違う立場や年齢の人と話し合えて大変有意義だった。」「もっと長時間でも良いくらい、楽しかった。」等の声が聞かれ、終了後も参加者同士が交流を深めていました。



(問) 県男女家庭課 078-362-3160

12/21

メック株式会社が「女性が輝く先進企業表彰・内閣府特命担当大臣表彰」を受賞!

12月21日、総理大臣官邸において平成27年度「女性が輝く先進企業表彰」の表彰式が行われ、「仕事を楽しむ」を社是とし、男女差のない平等で働きやすい職場環境づくりに努めてきたメック株式会社(尼崎市、電子基板・部品製造用薬品の製造販売等)が、県内企業では初めて「内閣府特命担当大臣(男女共同参画)表彰」を受賞しました。

昨年度創設された本表彰は、女性活躍に積

極的に取り組む企業等を表彰するもので、本年度は全国から内閣総理大臣表彰2社、内閣府特命担当大臣表彰5社が受賞。

受賞企業の功績や取組は、内閣府男女共同参画局のHPに掲載されています。ぜひご覧下さい。



(問) 県男女家庭課 078-362-3160

女性活躍加速化助成金のご案内

女性活躍推進法に基づき、女性の活躍に関する「数値目標」、「取組目標」等を盛り込んだ「行

動計画」を策定し、計画に沿った取組により目標を達成した事業主に助成金を支給します。

【助成金の種類と支給金額】 ※どちらも支給額：30万円(1事業主1回限り)

●加速化Aコース
「取組目標」を達成した中小企業事業主(常時雇用者300人以下の事業主)に対して支給

●加速化Nコース
「取組目標」を達成した上で、「数値目標」を達成した事業主に対して支給

☆詳細は [女性活躍推進法特集ページ](#) [検索](#)

(問) 兵庫労働局雇用均等室 078-367-0820



12/10

「第19期男女共同参画アドバイザー養成塾」 企画発表会・修了式

半年間にわたって開催した「第19期男女共同参画アドバイザー養成塾」が12月10日に修了式を迎えました。

受講生が学習の成果を活かしてグループごとに事業企画を発表。女性がシニア世代を豊かに暮らす準備をするためのセミナーや、就活中の女子大生に人生の岐路における多様な選択を考えてもらう「ワークライフバランスゲーム」、子育て中の女性の再就業に向けたワークショップ、シニア男性の仲間づくりのための交流会など、多彩なテーマの企画が揃いました。



参加者全員による投票で、男性の介護への参画を支援する「ケアメン養成講座」がイーブンで実施する事業に選ばれました。

修了者27名の代表がイーブンの川村所長から修了証書を受け取り、続いて岡田県女性生活局長が挨拶。交流会では修了生やボランティアで講座運営に協力してきたサポーターが、講座の思い出や今後の抱負などを語り合いました。



(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550

12/1

女性のための働き方セミナー 「整理収納で自分時間を見つけよう！」

整理収納コンサルタントの笹田奈美子さんが、働きながら自分らしく過ごすための時間と空間の作り方についてアドバイス。

1日のタイムスケジュールを円グラフに書き込み、行動パターンを再確認。「限られた時間の中で、しわ寄せが来るのは、苦手な家事や子どもと遊ぶ時間、そして自分の身体。」との講師の言葉に参加者は聞き入っていました。

後半は、家族それぞれが、準備や片付けなどをできる動線の作り方や収納の見える化について、事例や経験を交えてお話いただき、最後に、自分のタスクに優先順位をつけました。

何を優先させたいかを整理すればポイントが明確になります。参加者から「家事をする目的意識がはっきりした。」「生活スタイルやタイムスケジュールを見直すきっかけになった。」などの声が寄せられました。



(問) 県立男女共同参画センター078-360-8550

12/19

シンポジウム「女性と子どもの貧困の連鎖を断ち切るために～私たちができること～」

認定NPO法人ウィメンズネット・こうべとの共催でシンポジウムを開催しました。

基調講演ではルポライターの杉山春さんが、2010年に大阪市で、2000年に愛知県武豊町で起きた子どもの餓死事件の取材から見てきた背景や社会変化を解説。母親自身が幼少期にネグレクトを受け、根深い社会への不信や自尊心の乏しさがあったために、SOSが出せなかったことなどを話しました。



シンポジウムでは、神原文子さん(神戸学院大学 教員・家族社会学)と石田賀奈子さん(同・社会福祉学)からのシングルマザーと子どもの貧困についての報告の後、ウィメンズネット・こうべがシングルマザーへの学習支援事業について紹介しました。



続いて「何が貧困解決のカギとなるのか」について田宮遊子さん(同・社会保障論)をコーディネーターに討論し、神原さんは「正規雇用は長時間労働で、女性が育児をしながら働きつづけられないことがひとり親の問題につながっている。」「貧困問題の解決にはワーキングプアや男女の不平等など、社会のしくみを変えることが必要。」と発言。

石田さんの「親もパーフェクトではない。草の根レベルの人間関係を作っていきたい。」、杉山さんの「この10年で家庭が壊れやすくなった。お金でつながりを得なければならなくなり、少しでも賃金の高い働き口を求めて人が動いている。」「何かしたいと思っている人が実はたくさんいることを、子どもの居場所づくりの活動を通して感じている。」などの話に、約120名の参加者は熱心に聞き入っていました。

(問) 県立男女共同参画センター078-360-8550



西播磨 12月5日、たつの市で講演会「男女共同参画から見る若者たちの結婚事情」を開催しました。

講演に先立ち、男女共同参画推進員が“うちわ人形”を使った朗読劇を上演。三世代5人家族“西播磨家”の、祖母のケガをきっかけに介護や料理、自治会への参加を巡り、会話を通じて男女共同参画について考えるストーリーで、人形も推進員みんなで作ったものです。



講演では松尾やよいさんが今時の婚活男女について紹介。「男女問わず『コミュニケーション力』『好奇心と雑談力』『配慮と共感力』などを身に付けることが必要。」と話され、男女共同参画の意識が大切であると再確認しました。

神戸 「食から考える子どもの貧困」をテーマにした事業への参加者を募集しています。

日時：1月23日(土)14:00~16:30
 場所：県立神戸生活創造センターセミナー室
 (神戸市中央区東川崎町1-1-3
 神戸クリスタルタワー5階)
 内容：第1部「こうべ子ども食堂を広げよう」
 講演「何ともったいない」
 ゲスト：浅葉 めぐみさん(認定NPO
 法人フードバンク関西理事長)
 第2部 テーブルトーク
 5つのテーマに分かれて語り合います。
 申し込み：メール(evenkobe@gmail.com)にてお名前、ご住所、電話・FAX番号、メールアドレスをお知らせください。

北播磨 男女共同参画を楽しく学べる講座を開催します。お気軽にご参加下さい。

日時：1月23日(土)14:00~16:00
 場所：ベルディーホール会議室
 (多可町中区中村町135)
 テーマ：「自分らしく 幸せになるために
 ~女性にも男性にも生きやすい社会~」
 講師：多賀 太さん(関西大学文学部教授)
 問い合わせ：多可町生涯学習課
 電話 0795-32-5122

阪神北 「子どもの貧困」って？何が問題で、何ができるのか、何をすべきかを考える講演会への参加者を募集中です。

日時：1月24日(日)10:00~11:30
 場所：アステホール(川西市栄町25-1アステ川西6階アステ市民プラザ内)
 テーマ：「子どもたちが安心して豊かに育つ社会に!~いま、私たち大人にできること~」
 講師：村井 琢哉さん
 (NPO 法人山科醍醐こどものひろば理事長 子どもの貧困センター一般財団法人あすのば副代表)
 参加費：500円
 申込み：FAX(0797-86-4379 阪神北 県民局県民課)または e-mail (danjokyoudousankaku@gmail.com) で、お名前・所属・連絡先をお知らせください。

◆◆ がんばる企業 ◆◆

~部署を超えて助け合う社内風土~

- 会社名：株式会社基陽(三木市)
- 代表者：代表取締役 藤田 尊子
- 事業内容：卸売業・小売業
- 従業員数：20人

安全帯(命綱)、工具袋や腰ベルトなどの建築用安全保護具の製造を手がけている株式会社基陽は、部署を超えて助け合い、誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。



全員参加型の3つの社内委員会は、部署横断的なメンバー構成。他部署の社員と交わることで、他部署を知ろうという姿勢が生まれ、常に部署間で業務状況の情報を共有。忙しければ応援に行くことが風土となり、その結果残業時間も減り、業務の効率化につながっています。

また、月1回、社長自らが全社員と面談を行い、社員の意見や思いを受け入れることで、社員の仕事に対するモチベーションアップにつながっています。

商品開発は、手を挙げた社員が自主的に担当。女性社員が中心となり、ヒット商品を連発し、2014年にはグッドデザイン金賞を受賞しています。

さらに、20代の女性係長も誕生。部下は全て年上ですが「私たちが支える」ともり立ててくれる風通しのいい風土で、ともに成長を続けています。

■URL：<http://www.kh-kiyo.com/kh/>



参加者募集中の講座・お知らせ ※会場はいずれも県立男女共同参画センターです。

★働く女性のためのステップアップセミナー—歩前に進む“コミュニケーションスキル”★

お互いに心地よいコミュニケーションをとるためのヒントを学び、イキイキと仕事ができる自分に向かって次の一歩を踏みだしましょう!

- ◆日時 1月22日(金) 13:30~16:00
- ◆講師 小林 清美さん(キャリア・サポート・ルームWILL 代表、コミュニケーショントレーナー/キャリアコンサルタント)
- ◆対象 県内在住・在勤の働く女性、産休・育休中の女性など
- ◆定員 20名(先着順)
- ◆受講料 無料
- ◆一時保育 1歳半~就学前まで、要予約・無料

★育休復帰応援セミナー—育休復帰後のライフプランとキャリアデザイン★

すぐろくを使ったワークショップで社会保険や年金などの制度を知り、これからのライフプランやキャリアについて考えましょう。

- ◆日時 1月30日(土) 10:00~12:00
- ◆講師 大津 恵美子さん(スマイルポート大津代表、ファイナンシャルプランナー、社会保険労務士、キャリア・ディベロップメント・アドバイザー)
- ◆対象 産休・育休中の女性・そのパートナー、将来的に育休を取得して働きたいと考えている女性・そのパートナー
- ◆受講料 無料 ◆定員 9名(組)(申込多数の場合は抽選)
- ◆一時保育 1歳半~就学前まで、要予約・無料・定員6名
- ◆申込締切 1月20日(水)(お一人、ご夫婦、どちらでも参加可)

★継続就業応援セミナー「小1の壁」を知り備えよう!★

- ◆日時 1月28日(木) 10:30~12:00
- ◆講師 鴨谷 香さん(加古川市男女共同参画推進専門員、キャリアコンサルタント)
- 金坂 尚さん(神戸市立六甲道児童館主任指導員)
- ◆対象 テーマに関心のある働く方・働きたい方(男女どちらも参加可)
- ◆受講料 無料 ◆定員 16名(定員を超えた場合抽選)
- ◆一時保育 1歳半~就学前まで、要予約・無料・定員6名
- ◆申込締切 1月18日(月)

※講座の詳細は、下記までお問い合わせください。

兵庫県立男女共同参画センター・イーブンの相談窓口

種類	相談方法	電話番号等	実施日時	
女性のためのなやみ相談 (女性カウンセラー)	電話(直通)	078-360-8551	月~土曜日	9:30~12:00 13:00~16:30
	面接(要予約)	078-360-8554	月~金曜日 土曜日	11:00~18:40 9:20~16:50
法律相談(女性弁護士)	面接のみ ※なやみ相談(面接)後に予約		毎月 第2火曜日(原則)	
男性のための相談(男性臨床心理士)	電話	078-360-8553	毎月第1・3火曜日	17:00~19:00
女性のためのチャレンジ相談 (女性社会保険労務士等)	電話・面接 (電話・面接とも要予約)	078-360-8554	毎月第1~4木曜日	10:00~13:00
女性就業相談室ハローワーク相談窓口	問い合わせ(電話相談不可)	078-360-8260	月~金曜日	9:00~17:00
情報相談(情報アドバイザー)	電話(直通)	078-360-8557	月~土曜日	9:00~17:00
不妊・不育専門相談(助産師等)	電話(直通)	078-360-1388	毎月第1・3土曜日	10:00~16:00
	面接(要予約)	078-362-3250	毎月第2土曜日・第4水曜日	14:00~17:00
思いがけない妊娠SOS(助産師)	電話(直通)	078-351-3400	月曜日と金曜日	10:00~16:00
	メール	http://ninshinsos-sodan.com		随時受付。返信は原則として1週間以内

ひょうご男女共同参画ニュース

平成28(2016)年1月号(Vol. 58) ※毎月1日発行

【編集・発行】 兵庫県立男女共同参画センター・イーブン、兵庫県男女家庭課

【問い合わせ】 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー7階 兵庫県立男女共同参画センター
TEL:078-360-8550 FAX:078-360-8558

【開館時間】 月~金曜日 9:00~19:00/土曜日 9:00~17:00 HP <http://www.hyogo-even.jp/>

【休館日】 日曜日、祝日、国民の休日、年末年始(12/28~1/4) Facebook <https://www.facebook.com/hyogo.even>

このニュースは、関係機関や希望者に配信するとともに、男女共同参画推進員がお配りしています。ご希望の方は、上記にご連絡ください。